

# 地域新聞 みあき 第14号

地域新聞みあき製作委員会  
令和3年9月1日 発行  
連絡先 info.miaki@gmail.com  
公式HP https://www.miaki.org

このほど水之明神社境内にて大変重要な美術作品の一部が発見された。本殿の奥ご神体が祀つてある祠の左右に鎮座する狛犬の台座（現段階では推測）である。かつて当社が改修工事を行う前までは、ご神体を守る狛犬の下に設置されていたと思われるが、改修工事の際、思わぬ理由で台座だけが外され、その脇の雑木林内に長らく放置されていた。一見、普通の台座のように見えるが、裏返しで見ると、次のような墨書きが記されていた。



水之明神社で文化財発見か？  
（文責）原田 浩明

要するに、この台座は（狛犬も含めて、明治24年8月に下浮穴群上灘村の河村鹿蔵（かわむらしかざら）が作ったもの）だといつていい。河村鹿蔵とは、いったい何者なのか。

今回の台座発見は、この狛犬が横江山と名乗る前の情報が少ない時期の作品である。横江山の空白期を知る上で大変貴重な発見であった。また、更なる調査次第では、文化財としての評価される可能性もある。ただ、現時点では、台座



台座の状態を確認する関係者一同

河村鹿蔵とは、郡中で江山焼を創業した横江山（まきこうざん）の本名。万延元年（1860年）11月17日伊予郡上灘村（現在の伊予市双海町上灘）生まれ。代表作は、市立図書館に収蔵されている抹茶茶碗と、湊町大師堂の金剛力士像で、何れも伊予市指定文化財に指定されている。横江山は、明治20年に砥部町の河村薫で働いており（当時は梅野姓）、明治26年に横家に入るが、その間は空白期で何をしていたのかは不明。

「伊予市の先人百人」伊予市歴史文化の会編 平成13年刊行

●河村鹿蔵とは●

が狛犬に伴うものか現段階では証明できていないため、神社改修前の写真とか書物等、この狛犬に関する資料をお持ちの方は、当新聞事務局まで一報を。

※ちなみに、今回発見された台座は、宮司、神社総代、市担当が立会いの下、安全な場所に保管されました。



本殿奥のご神体が祀られている祠

防犯灯更新 抽選当たる！  
（文責）藤岡 健司

抽選会の様子

7月13日、市役所危機管理課主催による、四国電力寄贈防犯灯新規5カ所、既設2カ所の抽選会が有り、三秋地区は私が参加しました。結果「当たり」となり、7月16日、No. 8「防犯灯（三秋）JRTンネルの所を申請しました。予定では次々1月までは更新となる予定です。」

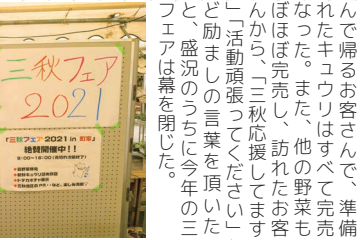
【感想】  
区長代理でしたが、他部署では「この若いしはどこの区長...」三秋区長どうぞ...の市役所の声で私が立つと「おー」の声。又、当たりを引いた際に「同じ様な声が聞こえ、チヨもト天狗でした。今年の運を使い切りましたので、宝くじは今年はいりません。」



JRTンネルの所にある防犯灯

三秋フェア開催！  
（文責）原田 浩明

去る8月14日、手作り交流市場町家特設会場にて、「三秋フェア2021」が開催された。今回2回目となる本イベントは、「みあき野菜倶楽部」が生産する野菜の対面販売を通じて、三秋地区をより多くの人に知ってもらうことを目的に1日限定で行われた。今回の目玉は、キユウリの詰め放題で、袋いっぱい詰めて帰るお客さんで、準備されたキユウリはすべて完売となった。また、他の野菜もほぼほぼ完売し、訪れたお客さんからは「三秋応援してますよ」「活動頑張ってください！」など、盛況のうちに今年の三秋フェアは幕を閉じた。



特設ブース内PR看板



特設ブース内

## 読者プレゼントコーナー～文化財に関するクイズ～

Q. 三秋地区内で最も早く伊予市指定文化財に指定されたものは次のうちどれでしょう？

- ①端の左衛門の墓
- ②水之明神社の狛犬
- ③西願寺境内のソテツ



### 応募方法

応募締切 2021年12月6日（月）必着  
当選発表 本紙第15号にて

※ご応募いただいた皆様の個人情報は事務局にて厳重に管理し、プレゼントの発送以外の目的では使用いたしません。

①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥本紙の感想などを明記の上、郵便ハガキ・Eメール・公式HPの応募フォーム（下記のQRコードからアクセス）のいずれかにてご応募ください。正解者の中から抽選で1名の方に図書カード500円分をプレゼントいたします。



応募フォームこちら

宛先 〒799-3124 伊予市三秋甲271-2  
地域新聞みあき事務局 宛  
Eメール info.miaki@gmail.com

## 第13号のクイズの答えと解説

答え ③東京スカイツリー（634m）



解説 山頂にある看板に「634m」と記されています。ちなみに、他の建造物の高さはそれぞれ次の通り。  
①京都タワー ... 131m  
②東京タワー ... 333m  
③あべのハルカス ... 300m  
④エッフェル塔 ... 300m  
当選者は京都府の山足さんです。おめでとうございます。

## みあき写真館（撮影・谷本 由香）



【タイトル】  
明神山とこのぼり

## みあき図書館（文責・岡田 有利子）

『日本の花を愛おしむ 令和の四季の楽しみ方』  
田中修（著）朝生ゆりこ（絵）中央公論新社  
前号の本紙にてクスノキの大きさが紹介されていました。今回は、写真ではなくイラストで描かれた、身近な植物の本をご案内します。  
ウメ、サクラ、アサガオ、キンモクセイ。日本の花と書かれているように、我々になじみ深い花が登場します。「新春を祝う」から始まり、「春の訪れ」「夏」「秋を魅せる」「冬」へとページをめくると、日本の四季は実に豊かだと感じさせられます。  
花の形状や植物の特性、名前の由来、格言や言い伝え、花の名が付けられたヒ

ット曲の話など、多岐にわたるエピソードを知ること、さらに花が身近になるかもしれません。これまでの地域新聞みあきに登場した植物を振り返りながら、改めて何気ない草花や樹木たちに注目してみませんか。三秋大池の土手に咲く桜。今回の主役はアサガダラではなくフジバカマ。バラやナデシコなど、三秋のちょっとした花の名所である坂井タツコさんのお庭の主役たち。明神山のイチヨウのじゅうたん。原中組のツツジの群れ。三秋と言えば思い浮かぶ、きょうりやハスの花もご覧ください。

## うちの家族を紹介します（文責・原田 夏子）

No. 3  
長谷自動車さんの愛猫「ジジ」くん  
性別：オス  
年齢：2歳  
PR：たまたま工場の裏にいたボクを「これも何かの縁」と思い拾ってくれたことがきっかけでこの看板猫に。「ジジ」という名前になったは、魔女の宅急便に出てくる猫と同じ黒猫だから。好物は鰹節とちゅーる。普段は、窓際にあるハンモックで昼寝するなど自由気まま。お客さんが来たら、大好物のちゅーるをもらって皆さんに幸せを運んでます。



## 編集後記

今年もレコンの収穫体験会を行う予定です。ただ、昨年よりもコロナ感染状況が厳しいようなので、場合によっては、中止になるかも知れませんが、開催に際してはより一層の感染予防対策を徹底したいと思っております。予定では、10～11月の間に行う予定です。それまでには、多くの方がワクチン接種を終えていることと思いますので、今よりは状況が改善されていると期待しています。

おいせ  
皆様の家に古い写真が眠っていませんか？昔の風景やみ祭り、三秋の四季の風景がご覧いただけます。また、その他の投稿・情報・写真も随時お待ちしております。★みあきの〇〇★私達の絶景、etc...。自薦他薦はせん。お近くの当新聞編集委員会は、メールにてご連絡下さい。  
info.miaki@gmail.com



